

令和7年12月18日

吉川区地域協議会委員 各位

上越市長 小菅 淳一
(財務部資産活用課)

公の施設の使用料・減免等に関するアンケート調査の実施について（お知らせ）

日頃から、地域自治の推進にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、標記について、当市では公の施設の使用料及び減免基準の見直しを進めており、見直し内容の参考とするために市民向けアンケート調査を実施していますので、お知らせいたします。

ご不明な点などがありましたら、下記担当までお問い合わせください。

記

1 アンケート調査の内容

施設利用者及び利用しない市民を対象に、施設の使用料等の実態をお示しした上で、使用料の水準や減免制度、関連する取組の考え方を伺うものです。

2 調査期間

令和7年12月12日（金）から令和8年1月23日（金）まで

3 アンケートの回答について

委員の皆様からの回答は任意です。

ご回答いただける方は、別紙調査票（アンケート用紙）にご記入いただき、下記事務局にご提出いただくか、下記二次元コードからご回答をお願いします。

スマートフォンからの
回答も可能です。



4 その他

アンケート調査の内容に関するお問い合わせは、資産活用課（電話：025-520-5743）までお願いします。

【事務局】

上越市総合政策部 吉川区総合事務所

TEL : 025-548-2311 (道場、山本)

E-mail : yoshikawa-soumu.g@city.joetsu.lg.jp

参考資料 <上越市の公の施設の使用料等の実態>

★3 年間維持管理費は約 105 億円（635 施設）【Q 5 関連】

…R6 年度決算額。市全体の決算額は約 1,095 億円。

★4 635 施設のうち法令等で使用料等が徴収できない施設等を除く 185 施設の年間維持管理費において、税による負担は約 60%（約 28.6 億円）【Q 5 関連】

…R6 年度収支状況。税による負担は、施設を利用しない市民の負担を含む。

★5 施設使用料の年間減免額（税負担）は約 2.1 億円【Q 4・Q 5 関連】

【資料 1】公の施設の令和 6 年度の収支状況*

維持管理経費 約47.9億円	公費負担分	約28.6億円 (約59.8%)
利用者負担分 約19.3億円 (約40.2%)	うち減免 約2.1億円	

*※ スポーツ施設、貸館施設、観光施設など 185 施設が対象。法令等の規制や不特定多数の利用者が利用する小・中学校や幼稚園、養護老人ホーム、公園等を除く。

★6 カテゴリー別受益者負担率：温浴施設が約 75%、スポーツ施設が約 11% と偏りあり【Q 3 関連】

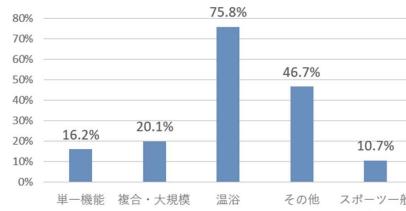
…言い換えると税による負担は温浴施設が約 25%、スポーツ施設が約 89%

【Q 3 関連】

★7 カテゴリー別減免割合：占有利用施設の減免割合が比較的高い。【Q 4 関連】

…スポーツ施設では約 65.8% が減免

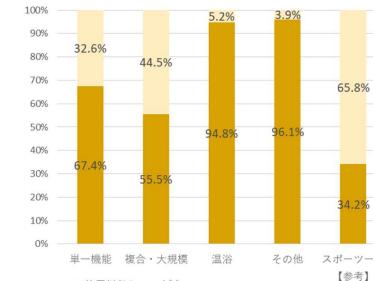
【資料 2】カテゴリー別受益者負担率



*※ スポーツ一般施設…一般的な体育館、野球場など。

リージョンプラザ上越などの拠点施設等は除く。

【資料 3】カテゴリー別減免割合



★8 施設稼働率（R6 年度）：貸館施設 17.6%、体育館 10.4%【Q 5 関連】

【資料 4】貸館施設（35 施設）

	終日	昼間	夜間
日平均	17.6%	19.8%	12.4%
平日	17.5%	19.1%	13.7%
土日祝日	18.0%	21.6%	9.3%

【資料 5】体育館（21 施設）

	終日	昼間	夜間
日平均	10.4%	9.6%	12.5%
平日	8.3%	6.1%	13.5%
土日祝日	15.8%	18.2%	10.1%

【アンケートに関するお問い合わせ】上越市財務部資産活用課 025-520-5743（直通）

公の施設の使用料・減免等に関するアンケートにご協力ください

上越市では、市の集会施設や体育施設などの使用料や減免基準を定期的に見直しています。施設の運営・管理にかかる費用は、施設を利用しない市民を含む市民全体の税により負担されていることから、受益と負担の公平性や公正性を確保し、市民の理解が得られる使用料の設定や減免制度とする必要があります。

つきましては、使用料・減免等の見直し内容の参考とするため、市民の皆さんの考え方をお聞かせください。

※市のホームページや右の二次元コードからもご回答いただけます。

（回答期限：令和 8 年 1 月 23 日（金））

※本アンケートの回答は、今後の取り組みの参考としてのみ使用し、他に使用することはありません。



アンケートにご回答いただけに当たり、上越市の公の施設を取り巻く状況と施設使用料・減免の実態を紹介します。

参考資料 <公の施設を取り巻く今後的情勢>

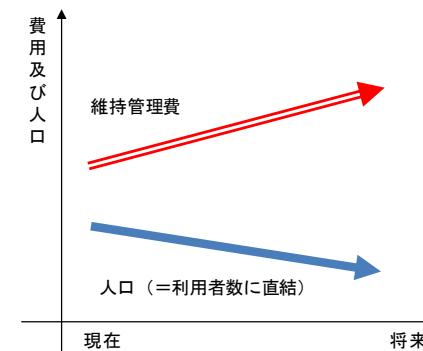
★1 市の人口は 20 年で約 20% 減少：17.7 万人（R7 年 3 月末）⇒14.3 万人（R27 推計）【Q 5 関連】

…人口減少による利用者数の減少 ⇒ 使用料の減少

【Q 5 関連】

★2 公の施設のうち、築 30 年を超える施設は約 70%【Q 5 関連】

…修繕費の増加等、維持管理経費の増加



新潟県上越市

公の施設の使用料・減免等に関するアンケート

以下のQ1～Q5の質問に対し、当てはまるものにチェック（□）を入れてご回答ください。

Q1 ご回答いただく方について、当てはまるものをお選びください。

①年代

10代以下・20代・30代・40代・50代・60代・70代・80代以上

②お住まいの地域

合併前上越市（住居表示が●●区以外）・安塚区・浦川原区・大島区・牧区・柿崎区・大潟区・頸城区・吉川区・中郷区・板倉区・清里区・三和区・名立区・上越市外

Q2 今回利用する施設について、当てはまるものをお選びください。また、（ ）内には具体的な内容を記入してください。また、今回施設を利用せずに回答いただく方は、この1年間で最もよく利用した有料施設（減免での利用施設を含みます）の状況等について、回答してください。

①利用施設の名称：（ ）

②利用施設の利用頻度

週2回以上、週1回程度、月1～3回程度、年に数回程度、ほとんど利用しない*

（※「ほとんど利用しない」を選択した場合はQ4へお進みください。）

③利用施設までの主な移動手段：車・公共交通・自転車・徒歩・その他（ ）

④利用施設までの移動にかかる時間：（ ）分

⑤利用施設の使用料の減免利用：減免あり・減免なし・わからない

⑥利用施設の利用目的

会議や打ち合わせ・イベントや大会・練習・講座・その他（ ）

⑦団体・個人利用の別

地域コミュニティ組織（町内会、子ども会等）

青少年のスポーツクラブ（学校の部活動以外）

スポーツ以外の青少年のクラブ（学校の部活動以外）

学校の部活動

成人の趣味のサークルや同好会

営利営業を目的とする企業活動

その他の団体（ ）

個人

Q3 利用施設（今回施設を利用せずにご回答いただく方は、この1年間で最もよく利用した有料施設（減免での利用施設を含みます））の減免前の使用料の水準をどう思いますか。当てはまるものをお選びください。【参考資料★6をご覧の上でご回答ください】

①高い ②ちょうどよい ③安い ④わからない

Q4 地域振興やスポーツの振興等を目的として、施設の利用目的に応じ、使用料を免除・減額する減免制度を設けており、令和6年度の減免額は約2.1億円です。現在の減免制度についてどう思いますか。今後の方向性として適切と思うものについて、ア～エのそれぞれにお答えください。【参考資料★5、★7をご覧の上でご回答ください】

現在の減免の取扱い（最大）	今後の方向性（それぞれ1つお選びください）
ア 町内会・こども会・老人会等の利用 全額を免除	<input type="checkbox"/> ①全額を利用者負担 <input type="checkbox"/> ②半額を利用者負担 <input type="checkbox"/> ③利用者負担なし <input type="checkbox"/> ④その他（ <input type="checkbox"/> 25%負担 <input type="checkbox"/> 75%負担）
イ 小中学生のスポーツ・文化系クラブの利用 全額を免除	<input type="checkbox"/> ①全額を利用者負担 <input type="checkbox"/> ②半額を利用者負担 <input type="checkbox"/> ③利用者負担なし <input type="checkbox"/> ④その他（ <input type="checkbox"/> 25%負担 <input type="checkbox"/> 75%負担）
ウ 成人のスポーツクラブ等の利用 半額を減額	<input type="checkbox"/> ①全額を利用者負担 <input type="checkbox"/> ②半額を利用者負担 <input type="checkbox"/> ③利用者負担なし <input type="checkbox"/> ④その他（ <input type="checkbox"/> 25%負担 <input type="checkbox"/> 75%負担）
エ 大会や各種講座のための利用 半額を減額	<input type="checkbox"/> ①全額を利用者負担 <input type="checkbox"/> ②半額を利用者負担 <input type="checkbox"/> ③利用者負担なし <input type="checkbox"/> ④その他（ <input type="checkbox"/> 25%負担 <input type="checkbox"/> 75%負担）

Q5 施設の老朽化が進み、施設の維持管理には多額の経費がかかっており、今後も予算が限られている中、経費の縮減や収入の増加が必要です。具体的に今後どのような取組が必要だと思いますか。当てはまるものをすべてお選びください。【参考資料★1～★5、★8をご覧の上でご回答ください】

使用料の値上げ

冷暖房やガス、照明など、個別にかかる経費を新たに徴収

減免の縮小による収入の増加（利用者（団体）の負担増）

税金で負担し不足分をまかない、利用者の負担を下げる（値上げはしない）

利用実態に合わせた開館時間の縮小、休館日の拡大、予約制（予約がない場合は閉館）、無人化（利用者に鍵を貸し出し開錠・施錠を自ら行う等）など、効率的な管理による経費の縮減

必要最小限の修繕や清掃回数の縮小などの取組による経費の縮減

同じ機能で複数ある施設を集約する（一部施設の廃止を含む）ことによる経費の縮減

その他（ ）

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。

答申案

資料 1

令和 7 年 12 月 18 日

(宛先) 上越市長

吉川区地域協議会
会長 山岸 晃一

上越市過疎地域持続的発展計画（案）について（答申）

令和 7 年 11 月 17 日付け上地第 232-6 号で諮問のあった、諮問第 91 号：上越市過疎地域持続的発展計画（案）について、下記のとおり意見を付して答申します。

記

上越市過疎地域持続的発展計画（案）について、地域住民の生活に直接の支障はないものと判断します。ただし、次の点に配慮くださるようお願いします。

- 1 吉川区地域協議会が実施した住民アンケートにおいて、吉川区の重要な観光資源として住民の多くが活性化を強く望んでいる「尾神岳」と「道の駅よしかわ杜氏の郷」の施設整備について、吉川区の住民の総意として、これらの事業への優先的な事業実施をしてください。
- 2 諮問に際しては、地域住民との意見交換や意向確認及び地域協議会での審議時間が必要であるため、諮問から答申までには十分な時間をとるようにしてください。